

ステンレス防水

仕上用材

R-T工法（ステンレスシーム溶接工法） 三晃金属工業（株）

- 1) 耐候性に優れたステンレスのシートを、シーム溶接で連続溶接することで、確実な水密性を確保できます。
- 2) デザイン性豊かな屋根を構成するエレメントとして、我が国を代表する多くの建築に採用されています。
- 3) 日本建築学会標準仕様書JASS8になかのステンレスシート防水工事に分類され、標準化されています。

特長

- 1) 高いデザイン性の複雑な3次元曲面屋根にも対応できます。
- 2) ステンレスまたはチタンをシーム溶接で連続溶接して一体化するため、確かな防水性を確保できます。
- 3) ステンレスまたはチタンを使用するため、極めて高い耐久性を誇ります。

用途 屋上防水、屋根防水、ドーム屋根、多目的ホール、レジャー施設、
広幅谷樋 など

標準仕様

使用材料

金属規格による分類	屋根材使用鋼種
フェライト系ステンレス	U-20(SUS447J1相当)※・U-22(SUS445J2)・U-24(SUS445J1)・NSS445M2(SUS445J1)・NSSC220M(SUS445J2)
オーステナイト系ステンレス	SUS304・NSSC270(SUS447J1相当)※
チタン	JIS H4600 1種※

※特殊材につき、ご検討の際はご相談ください。

標準断面図

一般仕様



外断熱仕様



単位重量

働き幅 mm	板厚 mm	単位重量 kg/m ²	板幅 mm
448	0.4	3.46	500
281	0.4	3.68	333

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。